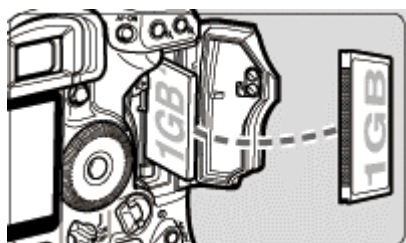


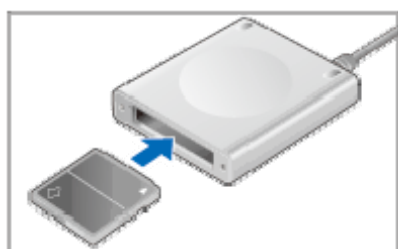
EOS-1Ds Mark III ファームウェアのアップデート方法

ファームウェアとは、機器を制御するために組み込まれたソフトウェアのことです。EOS-1Ds Mark III では、このファームウェアによって撮影、画像処理などが行なわれます。この説明書では、新しいファームウェアがパソコンのハードディスクに保存されていることを前提に説明しています。なお、アップデートを行なうためには、メモリーカードへの書き込みができるカードリーダーが必要です。



1 メモリーカードをカメラで初期化する

- メモリーカードを入れてスロットカバーを閉じたら、メニュー画面で[カード初期化]を行なってください。
- 大切なファイルがメモリーカードの中に残っていないかを事前に十分ご確認ください。
- CF カード、SD メモリーカードのどちらでも使用できます。

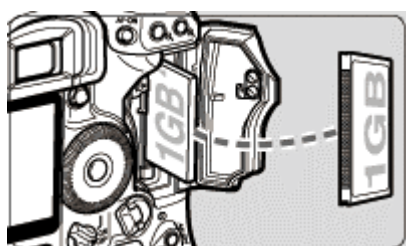


2 メモリーカードをカードリーダーにセットする

- カードリーダーが使用できる状態であることを確認してからメモリーカードをセットします。

3 ファームウェアをメモリーカードにコピーする

- コンピューターのハードディスクに入っているファームウェア「1DS3xxxx.FIR」を、メモリーカードを開いたすぐの場所（ルートディレクトリ上）にコピーします（xxxx はバージョンナンバーです）。
- メモリーカードのフォルダ内にはコピーしないでください。フォルダ内に入れると、カメラが新しいファームウェアを見つけれません。

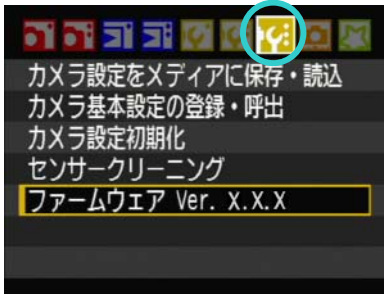


4 ファームウェアの入ったメモリーカードをカメラに入れる

- メモリーカードを入れてスロットカバーを閉じたら、電源スイッチを <ON> にします。

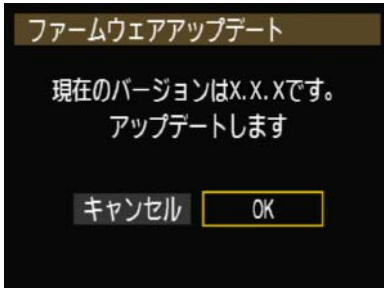
注意

- 電源は DC カプラーの使用をおすすめします。
- バッテリーを使用するときは、バッテリーの容量が十分残っていることを確認してください。
- アップデート開始後に（手順「8」で）問題が発生すると、アップデートが正常に完了するまでカメラの使用ができなくなりますので、この説明のとおり操作してください。



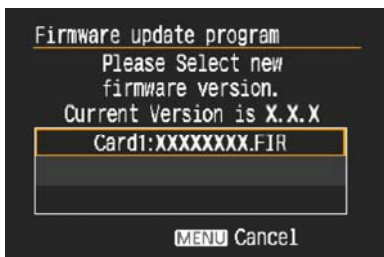
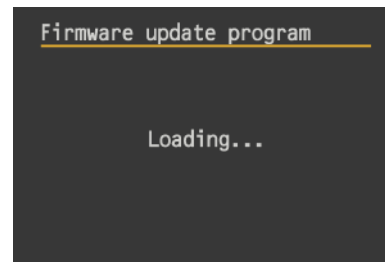
5 メニューから[ファームウェア]を選ぶ

- ① <MENU>ボタンを押します。
- ② メイン電子ダイヤルで「機能設定3」メニューを選びます。
- ③ サブ電子ダイヤルで[ファームウェア]を選び、<SET>ボタンを押します。



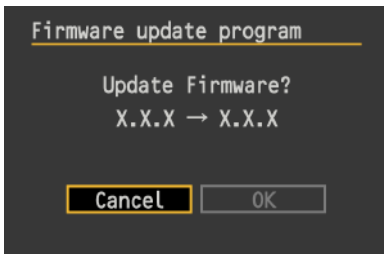
6 [OK] を選ぶ

- サブ電子ダイヤルで[OK]を選び、<SET>ボタンを押します。
-> メモリーカードに入っているファームウェアのバージョン確認が始まります。



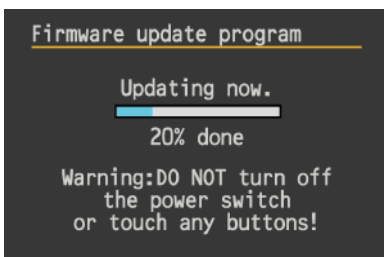
7 ファームウェアを選ぶ

- サブ電子ダイヤルでアップデートするファームウェアを選び、<SET>ボタンを押します。

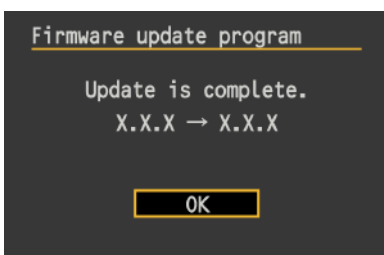


8 アップデートを開始する

- サブ電子ダイヤルで[OK]を選び、<SET>ボタンを押します。
-> アップデートが始まります。



- これ以降、アップデートが完了するまで、カメラの操作を絶対に行なわないでください。
- アップデート開始後に問題が発生した場合は、この説明書の3ページ目を参照してください。

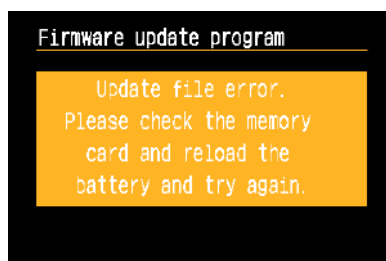


9 アップデートを終了する

- <SET>ボタンを押します。
-> アップデートが完了して、撮影可能状態になります。

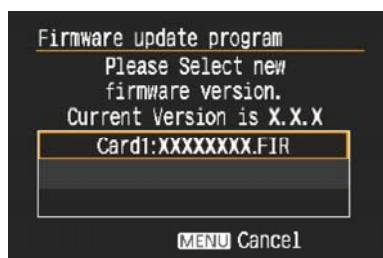
アップデート開始後にエラーメッセージが表示されたときは

① <SET>ボタンを押す



- 液晶モニターが消えた場合は、ファームウェアを再度ダウンロードして手順「1」から操作を行なってください。
- 下記の画面に切り変わったときは、②の手順に従ってください。

② 手順「7」からの操作を再度行なう。



上記の手順を行っても問題が解決しないときは、以下の操作を行なってください。

- ① 電源スイッチを<OFF>にします。
- ② ファームウェアを再度ダウンロードして解凍します。
- ③ 解凍したファームウェア「1DS3xxxx.FIR」をもう一度メモリーカードにコピーします。
- ④ メモリーカードをカメラに入れて電源スイッチを<ON>にすると、手順「7」の画面が表示されます。
- ⑤ 手順「7」から操作を行ないます。